ご存じですか！文化財 82

安土桃山時代からの社・駒場鷲神社

問合せ
生涯学習課
（☎0480・62・1223）

駒場24　駒場鷲神社

駒場にある鷲神社は、本殿にまつられる幣束に『文禄元（壬辰）年九月』（1592年）の墨書があることから、420年余りの歴史があることがわかります。また、古河城に縁のある大六天社は、徳川家康亡き後、幕府第一の実力者となった古河城主の土井利勝（1573～1644年）によって創建されたという言い伝えのある社です。

古い集落には、その集落の歴史とともに歩んできた神社がどこにでもあります。かつては寄り合いの場として使われたり、境内全体が子どもたちの遊び場であったりした神社ですが、今ではひっそりとたたずんでいるといった風情です。

鷲神社および大六天社は、傷みが目立ち、改築・新築を行い、去る7月9日に、遷宮・落慶式が行われました。その際、集落の大勢の人たちが集まりお祝いしました。それは、老若男女の語らいを通して、今も集落の歴史や文化が確かに伝えられていく光景でした。

紹介者　山崎　繁雄さん（駒場）